

令和5年度

朝日町予算の重点・新規事業概要



富山県朝日町

令和5年度 予算規模

(1) 一般会計 **79億1,279万6千円** (対前年度伸率 $\Delta 2.0\%$)
(平成元年度以降 過去7番目の規模)

(2) 特別会計

病院事業会計 **41億1,220万8千円** (対前年度伸率 **4.3%**)

下水道特別会計 **6億 125万8千円** (対前年度伸率 **1.7%**)

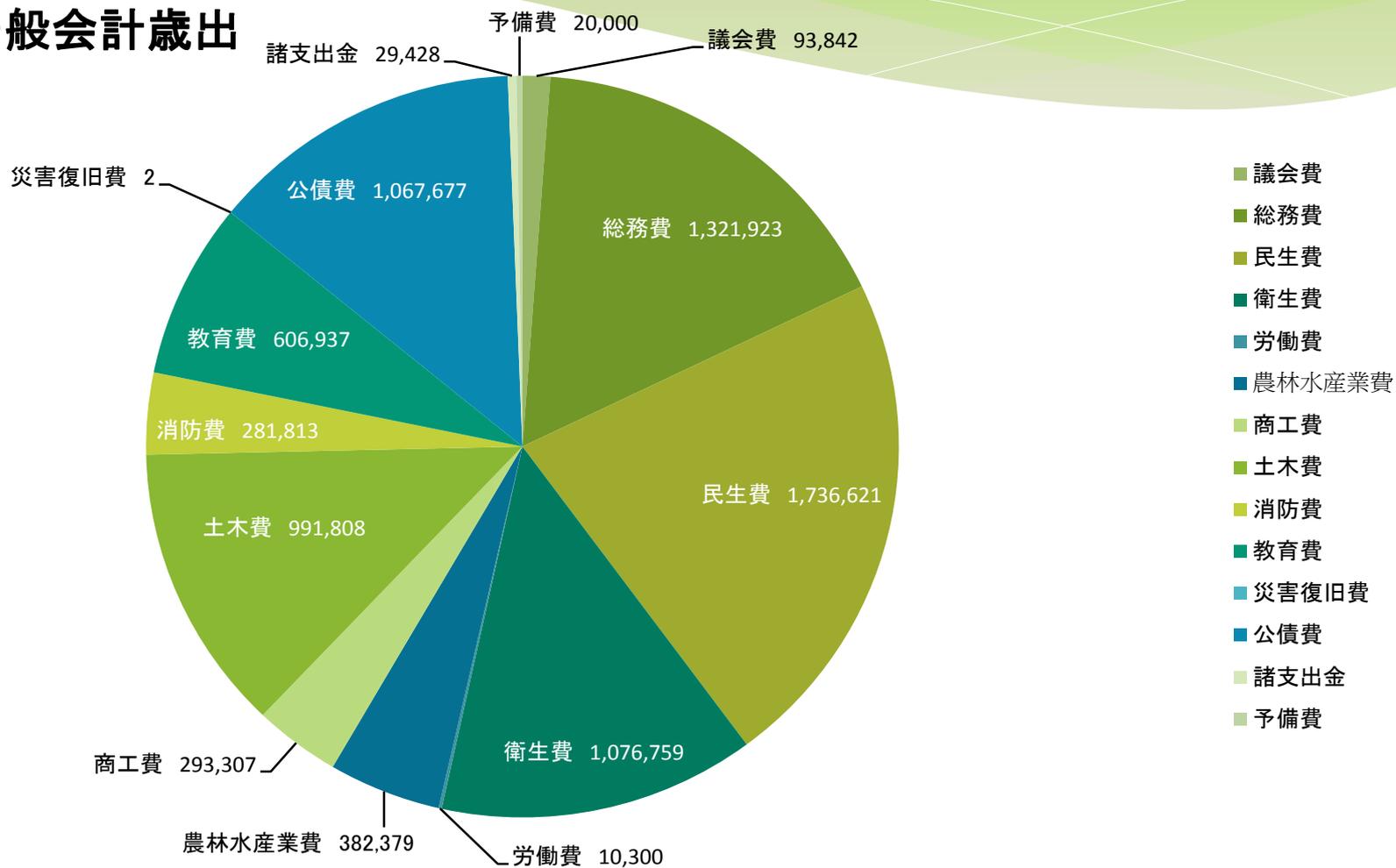
その他〔5〕特別会計 **17億7,691万8千円** (対前年度伸率 Δ **0.2%**)

小計 **64億9,038万4千円** (対前年度伸率 **2.7%**)

合計(1)+(2) **144億 318万 円** (対前年度伸率 **0.1%**)

令和5年度 予算規模

一般会計歳出



子育て・教育(町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援(既存事業)

保育料の軽減【平成27年から現行制度で実施】
(軽減相当額/住民・子ども課試算) 48,000千円

子育て世帯の経済負担を軽減するために、同一世帯における第2子の保育料を半額、第3子以降は無料。

住民・子ども課

子ども医療費助成【平成28年から現行制度で実施】
26,637千円

子育て世帯の経済的な負担軽減を図り、より一層の子育て支援を推進するため、0才から高校生世代までの子どもの入院、通院に係る保険診療の自己負担分を全額助成。

乳幼児等医療費 住民・子ども課

おうちで子育て応援事業

【平成29年から現行制度で実施】

24,000千円

- ・助成対象児童: 生後6月～満3歳の保育所未入所児童
- ・助成対象者: 対象児童の保護者で一定の要件を満たす者
- ・支給額: 生後6月～満2歳の誕生月⇒月額6万円
満2歳の誕生月の翌月～満3歳の誕生月
⇒月額3万円

子育て支援事業 住民・子ども課

体操服購入支援【平成24年から実施】

939千円

次年度に小学校へ入学する新1年生を対象に、体操服各1着(長袖上着、トレーニングパンツ、半袖シャツ、ハーフパンツ)の購入を支援。

教育振興費 教育委員会事務局

子育て・教育 (町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援

(新規) 出産・子育て応援交付金

3,840千円

妊娠期から出産・子育てまで一貫した相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と経済的支援を実施する。

- ・出産応援支援 50千円
- ・子育て応援支援 50千円

子育て支援事業 住民・子ども課

(新規) プレ妊活健診事業

150千円

将来子どもを望む夫婦を対象に、妊娠・出産に関する健診の費用を助成することで、異常の早期発見・早期治療につなげる。

母子保健推進費 健康課

(継続) 小学校給食費全額補助(無償化)

21,800千円

子育て世帯(保護者)の経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住促進を図るため、町単独事業として引き続き実施する。

※中学校給食費全額補助(無償化) 継続

給食費(小学校) 教育委員会事務局



子育て・教育(町の「宝」を守り育てる)

* 学校教育

(継続)保小中連携推進事業

390千円

・「朝日町型保小中一貫教育」を開始しており、保育所、小学校、中学校の円滑な接続のため、保育士と教職員の連絡を密にするとともに、児童、生徒との交流を深め、朝日町の未来を担う子供の豊かな成長を目指す。

事務局費 他 教育委員会事務局

(継続)ICT教育の推進

12,320千円

・1人1台タブレット端末の利用によるオンライン授業の実施、ICT支援員の確保、Wi-Fiルータの貸し出し、快適なインターネット環境の構築、デジタル教科書の活用など、さらなるICT教育の推進を図る。

教育振興費 教育委員会事務局

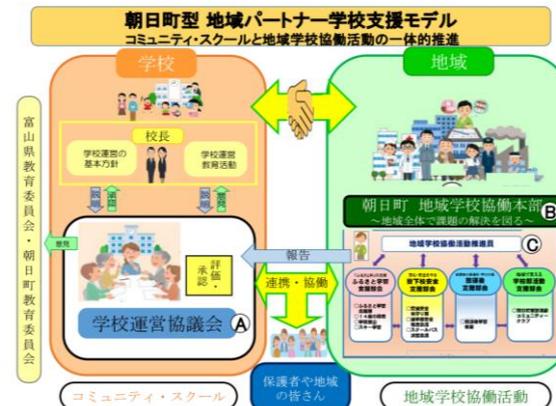
(継続)朝日町型地域パートナー

学校支援モデル事業

2,371千円

「朝日町型地域パートナー学校支援モデル」を導入し、学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組むことで、地域社会のつながりの希薄化、教職員の多忙化など様々な課題の解消のため実施する。

事務局費 教育委員会事務局



子育て・教育（町の「宝」を守り育てる）

* スポーツ

（新規）朝日町文化体育センター 大規模改修基本設計

11,550千円

・平成6年の開館から、30年近く経過し、外壁、設備等が老朽化している状況であり、施設の長寿命化を図るため、大規模改修に向けた基本設計業務委託を実施する。

施設管理運営費 教育委員会事務局



* 文化

（継続）不動堂周辺施設再生構想事業

18,286千円

・朝日町の歴史文化・観光など多彩な地域資源を活用し、不動堂周辺を「歴史と文化の香り漂うふるさとゾーン」と位置づけ、その拠点施設として、新美術館として新年度に完成する。施設の竣工に向けて、駐車場舗装工事などを実施する。

不動堂周辺施設再生構想事業 教育委員会事務局



健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

* 健康

(継続) 骨髄移植患者等ワクチン 再接種費用助成

332千円

骨髄移植手術、化学療法その他の医療行為により、予防効果が期待できないと医師に判断された接種済の定期予防接種(小児の予防接種)を再接種した場合、償還払いにて接種費用の助成を行う。

感染症予防費 保健センター

(新規) 医療用ウィッグ・乳房等補正具 購入費用助成

190千円

がん患者の就労や社会参加支援及び療養生活の質の向上のため、医療用ウィッグと乳房補正部の購入費用の一部を助成する。

・購入費用の2分の1を助成(上限額あり)

健康診査費 保健センター

* 福祉・介護

(新規) 身体障害者等訪問入浴サービス事業 640千円

居宅に訪問し、浴槽を提供して入浴介助を行うことにより、身体の清潔保持と心身機能の維持を図るとともに、家族の負担軽減を図る。

障害者福祉費 健康課

(新規) 訪問入浴介護支援事業

252千円

訪問入浴介護サービスの利用を希望する要介護者が安定的にサービスを受けられるよう、新川地域介護保険組合管外の事業所に対して助成金を交付する。

要援護高齢者対策費 健康課

健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

(継続)フレイル予防事業

619千円

高齢期のフレイル状態をチェックするプログラムを実施することで、自身のフレイル状態を自覚し、健康な状態を可能な限り長く維持し、介護を必要とする期間を短くする。

地域包括ケア推進事業 健康課



* 医療

(継続)あさひ総合病院への

一般会計繰出金

600, 270千円

安定的な病院運営の資金を確保するため繰出金を実施する。(LED照明導入に要する経費を含む)

病院費 あさひ総合病院

(継続)医療体制推進寄附講座

23, 000千円

・富山大学附属病院と朝日町の間で寄附講座「朝日・地域医療支援学講座」を引き続き開設し、寄附講座教員(内科医師)2名があさひ総合病院に常駐することにより、診療体制の拡充を図る。

医療体制推進費 あさひ総合病院

産業振興(町の活力を生み出す)

* 農林水産業

(継続) 農業経営リスク軽減支援事業

1,076千円

自然災害や病害虫の発生など、農業者の経営努力だけでは避けられない要因により売上減少による農業経営者のリスクを軽減させるため、農業者の収入保険への加入を支援することによって農業者の所得の安定と持続的な地域農業の発展を図る。

担い手農家育成・安定対策事業 農林水産課

(継続) 水産物出荷時鮮度保持支援事業

1,535千円

魚価水準がコロナ以前にまで回復していないほか、漁獲量の低下、燃料高騰などにより厳しい状況にある漁業者に対し、水産物を市場に出荷するために必要な氷購入代を助成する。

水産業振興費 農林水産課

(継続) 栽培漁業振興事業

1,648千円



漁業振興基金を活用し、漁業振興のため種苗代や放流に係る費用を全額補助する。

水産業振興費 農林水産課

(新規) 漁業施設等整備事業

8,334千円

漁業振興基金を活用し、朝日町漁協が所有する経年劣化した「保冷車」に係る購入費用を全額補助する。

水産業振興費 農林水産課

産業振興(町の活力を生み出す)

* 商工業

(継続)商業等魅力アップ事業補助金

3,000千円

町内商店の魅力及び集客力の向上を図るために行う事業に対し、補助金(2分の1)を交付する。

- ・起業応援事業(空き店舗活用・新築)

【限度額】1,000千円

(中心市街地は2,000千円)

- ・店舗等魅力アップ事業(既存店舗改修等)

【限度額】1,000千円

商工業振興事業 商工観光課

* 企業立地

(継続)雇用創出奨励金

5,200千円

町における雇用の創出を奨励し、産業の振興を図るため、町民を雇用した事業所及び雇用された町民に対して「雇用創出奨励金」を交付する。

- ①朝日町民であり、朝日町内の事業所に正規雇用された就業者とその就業者を雇用する事業者 【10万円】
- ②上記①の就業者が採用時点で29歳以下である場合の正規雇用された就業者とその就業者を雇用する事業者 【20万円】
- ③上記①の就業者が採用日以前6ヶ月以内に町外から転入した場合の正規雇用された就業者とその就業者を雇用する事業者 【60万円】
- ④非正規雇用者を正規雇用として改めて採用した場合の事業者 【20万円】

職業安定対策費 商工観光課

観光・交流(地域の魅力を高める)

* 観光

(継続)舟川桜並木周辺活性化事業

18,408千円

土日の車で訪訪者に対して、サンリーナ・病院に臨時駐車場を設け、直行のシャトルバスを運行する。また、「春の四重奏」の景観創出支援として、地元農家や農事組合法人に対しチューリップ、菜の花の植栽や、舟川新桜並木保存会への通年での桜並木管理に対する支援を行う。

舟川桜並木周辺活性化事業 商工観光課

(継続)訪日インバウンド促進事業

4,000千円

コロナの水際対策が緩和され、各地でインバウンドの受入環境が進んでいることから、町の観光プロモーションを現地のセールスコール、海外メディアやエージェント関係者などに行い、各種媒体で情報発信を行う。

観光事業 商工観光課

* 交流

第40回全国ビーチボール競技大会

第30回翡翠カップビーチボール全国大会

学生ビーチボール交流大会

3,917千円

社会体育事業費 教育委員会事務局

(新規)ビーチボール競技普及事業

443千円

ビーチボール競技普及にあたり、従前の事業を見直し、コロナ禍においても事業継続可能な運用を図る。

- ・全国及び県協会による指導教室助成
- ・初心者大会の開催支援

社会体育事業費 教育委員会事務局

定住(町の良さを理解し愛される風土をつくる)

* 移住・定住

(新規)快適住まいリフォーム補助金

9,600千円

脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した住まいへの転換を図る。

- ・町内業者が施工する30万円以上のリフォームの場合 補助率20%(限度額10万円)
- ・30万円以上のエコリフォームが含まれる場合は、限度額が20万円

住宅リフォーム支援事業 建設課

(拡充)住宅取得促進補助金

32,390千円

若年層の住宅取得と良質な宅地分譲を支援する。

- ・若年層加算(250千円)、子育て加算(250千円/人)、新婚加算(500千円)
- ・通常、土地取得費の10%(上限500千円)の補助に加え、分譲地にあっては定額750千円を補助。

定住サポート事業 建設課

(継続)地域おこし協力隊

・地域活性化起業人

72,276千円

・「地域おこし協力隊」および「地域活性化起業人」制度の活用により朝日町における課題解決や町の活性化につなげる。

○地域おこし協力隊

R4予算 5名(継続2名、新規3名)

R5予算 13名(継続4名、新規9名)

○地域活性化起業人

R4予算 2名

R5予算 2名

地域おこし協力隊・活性化起業人事業

住民・子ども課

安心・安全(町民のくらし・生命を守る)

* 消防・救急

(新規)小型動力ポンプ更新

2,041千円

災害時における消火活動に万全を期すため、小型動力ポンプの更新を行う。

消防施設費 消防署

* 防犯・交通安全

(継続)交通安全施設整備

13,713千円

- ・泊桜町線外 道路照明
- ・越中学校線 路肩拡幅
- ・大屋海岸線 ナショナルサイクルルート整備
(路面標示) ほか

交通安全施設整備費 建設課

(継続)高齢者運転免許証

自主返納支援事業

1,350千円

高齢者への安全対策の一つとして、高齢者運転免許証自主返納支援事業を行う。

交通安全事業 総務政策課

* 有害鳥獣

(継続)耐雪型侵入防止柵整備事業

10,000千円

・鳥獣からの被害防止効果を高めるため、耐雪型侵入防止柵の設置、維持管理などの防御面と、捕獲活動による個体数の減少対策への支援と両面に取り組む。

有害鳥獣対策事業 農林水産課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 都市計画

(継続) 泊駅南土地区画整理事業

88,950千円

あいの風とやま鉄道から国道8号までの周辺における耕作放棄地の解消や土地の利活用を図るため、組合施行による泊駅南土地区画整理事業を支援する。

(新規) 泊駅南公園実施設計

26,000千円

泊駅南公園整備構想において「子どもたちが安心して遊べる公園の創出」を整備方針とした公園の実施設計を行う。

(新規) 日東紡南部線

20,000千円

泊駅南公園のアクセス道路となる日東紡南部線において、子どもから高齢者まで安全に利用することができる歩行空間を創出する。

都市計画事業 建設課

* 道路・交通

(継続) 住民参加型移動サービス運行事業 (ノッカル・子どもノッカル)

5,153千円

(継続) あさひまちバス運行事業 42,971千円

(継続) 黒部宇奈月温泉駅連絡バス 10,950千円

公共バス運行事業・住民参加型移動サービス運行事業

住民・子ども課



生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 環境衛生

(継続)朝日町再生可能エネルギー推進事業

1, 134千円

再エネ海域利用法に基づく促進区域に向け、富山県東部沖が「一定の準備段階に進んでいる区域」に指定された。令和5年度では「有望な区域」への指定を目指し、住民の理解を深める地元説明会等を実施するほか、脱炭素先行地域選定に向けた事務事業を行う。

再生可能エネルギー推進事業 みんなで未来！課

* 情報共有、町民参加

(継続)マイナンバーカード取得促進事業

4, 757千円

・マイナンバーカードの取得促進としてタブレット端末を使用したマイナンバーカードの申請補助を行う。

住民基本台帳ネットワークシステム費 住民・子ども課

(新規)公式LINE運用

2, 304千円

試験運用中の町公式LINEにおいて、マイナンバーカードを用いた申請機能を追加し、役場窓口で行う申請手続の一部(住民票、税各種証明書)をオンラインで行うことができるようにする。

企画費 みんなで未来！課

(新規)DX推進特別枠

20, 000千円

ポHUNT・みんななび・シニアDXなどを深化させながら、町民が恩恵を受けられるDXの推進を目指す。

企画費 みんなで未来！課